



くりはら

市議会だより

第47号

平成28年4月15日



平成28年度 栗原の創生事業に挑戦 2
当初予算

予算審査 ここが聞きたい 4

子育て応援医療費18歳まで無料 8

一般質問 まちづくりに20人登壇 18

「私もひとごと」

夢に向かって羽ばたく卒業生（一迫小学校）

はたけやま 富山 じんべい 晋平さん(鷺沢)・岩淵 ゆかりさん(金成) 24

平成28年度 当初予算

栗原の創生事業に挑戦

総額 838億1700万円を可決

2月定例議会

2月定例議会は2月9日から3月3日まで24日間の会期で開かれました。本定例議会では1人当たり3万円が支給される「年金生活者等支援臨時福祉給付金事業」、敬老祝金の支給対象者の見直し、子ども医療費の助成対象年齢を18歳に拡大する条例などの改正。給与改定に伴う人件費の平成27年度補正予算、平成28年度の各種会計当初予算など58議案を原案のとおり可決しました。また、議員発議による条例改正1件、委員会発議による意見書2件はいずれも原案のとおり可決しました。

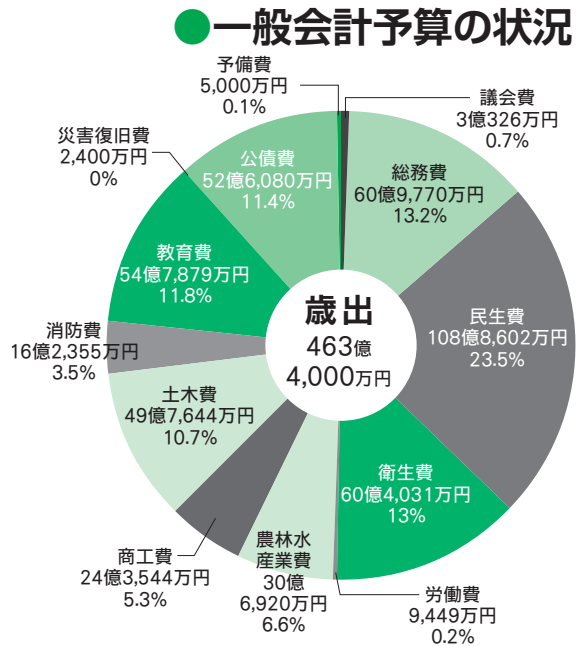
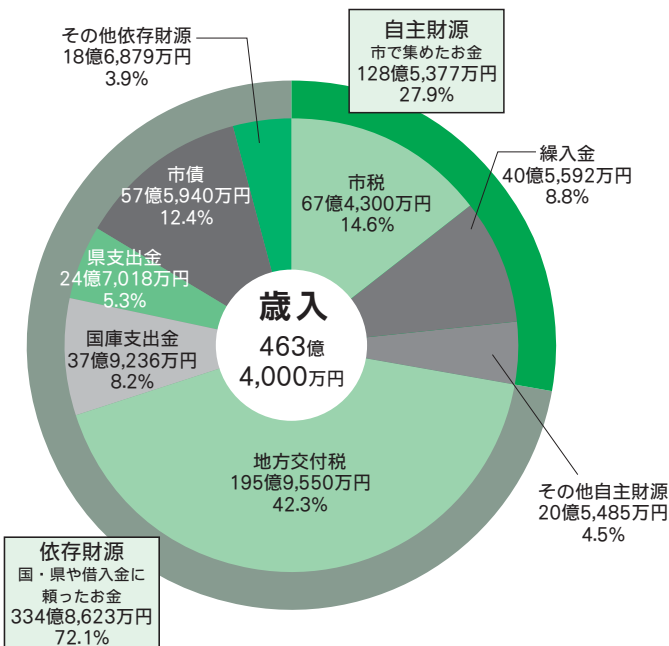
平成28年度の予算審査は予算特別委員会を設置し、集中審査を行いました。本会議で採決の結果、すべての予算を原案のとおり可決しました。



7月上旬リニューアルオープン予定の「細倉マインパーク」














瀬峰の下藤沢定住応援住宅



●一般会計歳入予算

歳 入		平成28年度予算額	平成27年度予算額	比 較
自主財源	市 税	67億4,300万円	65億9,655万円	1億4,645万円
	繰 入 金	40億5,592万円	32億8,129万円	7億7,463万円
	その他自主財源	20億5,485万円	20億6,024万円	539万円減
依存財源	地方交付税	195億9,550万円	193億1,000万円	2億8,550万円
	国庫支出金	37億9,236万円	40億3,489万円	2億4,253万円減
	県支出金	24億7,018万円	31億8,632万円	7億1,614万円減
	市 債	57億5,940万円	75億2,780万円	17億6,840万円減
	その他依存財源	18億6,879万円	16億291万円	2億6,588万円
合 計		463億4,000万円	476億円	12億6,000万円減

<p>議 会</p> <p>—議会費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○議員報酬 1億2,661万円 ○印刷製本費 558万円 ○政務活動費の補助金 780万円 <p>3億326万円</p> <p>1人あたり 4,239円</p>	<p>総 務</p> <p>—総務費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○一迫総合支所の新築工事費 4億113万円 ○「くりはら田園鉄道」公園資料館 既存施設展示工事費 1億8,400万円 <p>60億9,770万円</p> <p>1人あたり 85,246円</p>	<p>福 祉</p> <p>—民生費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○心身障害者医療費の助成事業 1億5,600万円 ○子育て応援医療費の助成事業 2億3,249万円 <p>108億8,602万円</p> <p>1人あたり 152,188円</p>	<p>健康・衛生</p> <p>—衛生費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○「大崎市民病院」救命救急センター運営費の負担金 4,595万円 ○クリーンセンター改良工事費 8億4,952万円 <p>60億4,031万円</p> <p>1人あたり 84,444円</p>	<p>農林水産</p> <p>—農林水産事業費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○かんがい排水事業負担金 2億8,257万円 ○農道・水路の整備 1億2,890万円 <p>30億6,920万円</p> <p>1人あたり 42,907円</p>	<p>商工・観光</p> <p>—商工費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○「細倉マイナパーク」リニューアル工事費 1億5,480万円 ○工場誘致などの対策事業 7億2,869万円 <p>24億3,544万円</p> <p>1人あたり 34,047円</p>
---	---	--	--	--	--

<p>建 設</p> <p>—土木費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○道路橋りょう維持費 8億2,064万円 ○道路橋りょう新設改良費 13億5,324万円 <p>49億7,644万円</p> <p>1人あたり 69,571円</p>	<p>労 働</p> <p>—労働費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○シルバー人材センター事業 878万円 ○緊急雇用創出事業 4,113万円 <p>9,449万円</p> <p>1人あたり 1,320円</p>	<p>防 災</p> <p>—消防費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○非常備消防費や水防費 2億1,407万円 ○消防施設費 1億3,818万円 <p>16億2,355万円</p> <p>1人あたり 22,697円</p>	<p>教 育</p> <p>—教育費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○学校ICT環境推進事業 1億4,023万円 ○スクールバス運行事業 6億3,635万円 <p>54億7,879万円</p> <p>1人あたり 76,594円</p>	<p>その他</p> <p>—災害復旧・公債費—</p>  <ul style="list-style-type: none"> ○災害復旧費 2,400万円 ○公債費 52億6,080万円 <p>52億8,480万円</p> <p>1人あたり 73,882円</p>
---	--	---	--	--

※一部事業を掲載しています。また、1人あたりの金額は平成28年2月末現在の栗原市の人口71,530人で計算しています。

●平成28年度予算額

会計区分	一般会計	特別会計	事業会計										
			国民健康保険特別会計(事業勘定)	介護保険特別会計	後期高齢者医療特別会計	下水道事業特別会計	農業集落排水事業特別会計	合併処理浄化槽事業特別会計	簡易水道事業特別会計	診療所特別会計	工業団地整備事業特別会計	水道事業会計	病院事業会計
予算額	463億4000万円	262億9900万円	98億1400万円	94億5900万円	9億4800万円	29億9500万円	2億5100万円	4億2900万円	15億2400万円	4億3000万円	4億4900万円	23億2300万円	88億5500万円
前年度比	2.6%減	3.9%減	4.0%減	3.6%増	2.0%減	12.8%減	5.0%増	同	2.7%増	9.1%増	58.4%減	1.7%増	0.5%増

予算審査

ここが聞きたい

平成28年度の一般会計や9特別会計・2事業会計の予算は、議長を除く議員全員で構成する予算特別委員会（委員長 瀬戸健治郎議員）で審査しました。

主な内容をお知らせします。



瀬戸健治郎委員長

危機対策課

市内の空き家は

問 市内の空き家の件数は。

答 平成28年2月15日現在で1743件である。

人事課

保育士の人数は

問 保育士の非常勤職員および臨時職員の人数は。

答 平成28年度予算の任用数は、非常勤保育士133人、臨時保育士54人、臨時保育補助員3人である。



かわいい園児

税務課

軽自動車税
歳入増なぜ

問 軽自動車税の現年度課税分が、昨年度と比較して増加しているが、その要因は何か。

答 平成26年と平成27年に税制改正がなされ、50ccのバイクは1000円であったが、2000円に、平成27年4月1日以降に新車新規登録した四輪車は種別で異なるが、家用は7200円から10800円に、軽トラックも4000円から5000円に引き上げられたことや、また車両台数が伸びていることも要因である。

成長戦略室

お見合い大作戦
負担金の内容は

問 お見合い大作戦実行委員会負担金の内容は。

答 テレビ番組の「お見合い大作戦」という特番を栗原市に誘致するため、開催経費800万円を予算措置している。テレビ局に開催見込みを問い合わせしているが、かなりの順番待ちがあるとのこと。



農作業にかかせない軽トラック

問 移住定住事業委託料とは何か。

答 移住定住をPRするガイドブックを制作する委託料である。平成27年度に吉本興業とコラボし、栗原市の移住定住をPRするガイドブックを作製した。来年度、その続編として栗原市の魅力をさらに発信するパンフレットなどを作りたいと考えている。



借地単価が違う消防施設

消防本部

**消防施設の借地料
平準化の対策は**

問

消防施設の土地借上料は、旧町村の状況にもよるが、無償あるいは有償、また、単価も違うと思うが、これまで平準化についてどのような対策をしたか。

答

契約更新する場合できるだけ無償でというかたちで、話をさせていたいただき進めているところである。

成長戦略室

**空き家バンク
登録件数は**

問

空き家バンクの登録件数が少ないと聞いているが、何件か。

答

現在7件となっており、登録が増えない要因として、他人に貸すのは嫌だという声もある。移住者を増やす施策として取り組んでいる。

農林振興課

**農業者などへの
補助金の内容は**

問

農林業者新技術習得・経営力強化支援事業補助金の概要は。

答

農業者などが技術の習得や研修へ参加する経費に対し2分の1助成するものである。

6次産業推進室

**6次産業の推進
補助金の内容は**

問

6次産業推進事業補助金の1200万円は、どのようなことをするののか。

答

事業内容は、3つの種類がある。
①農産物販売促進事業ということで、商品開発や販路拡大などを支援するもの。
②施設・機械等整備事業で、加工施設や農家レストラン等の改修・整備、製造・製品に係る機械等の購入を支援するもの。
③流通・販売・宣伝支援事業で、商品やサービスなど

の広告宣伝などを支援するもので、補助率はそれぞれ2分の1となっている。

田園観光課

**宿泊施設との
連携の検討を**

問

鳴子温泉などの宿泊施設との連携について検討してはどうか。

答

ゆつくりひとめぐり栗駒山麓連絡会議の構成団体との連携に加え、登米市や平泉町との連携を進めている。

今後も近隣の観光施設などと連携を進めていく。

問

細倉メインパークのリニューアル工事で、鉱山資料館の展示品を移動させるが、鉱山や地質学に詳しい専門員のアドバイザーを受ける必要があるのではないか。

答

鉱石などに詳しい専門家の意見を聞き、アドバイザーを受けながら展示する。

問

各種まつり補助金2926万円は、何個所分か。

答

平成27年度に引き続き、平成28年度も25カ所分である。

ジオパーク推進室

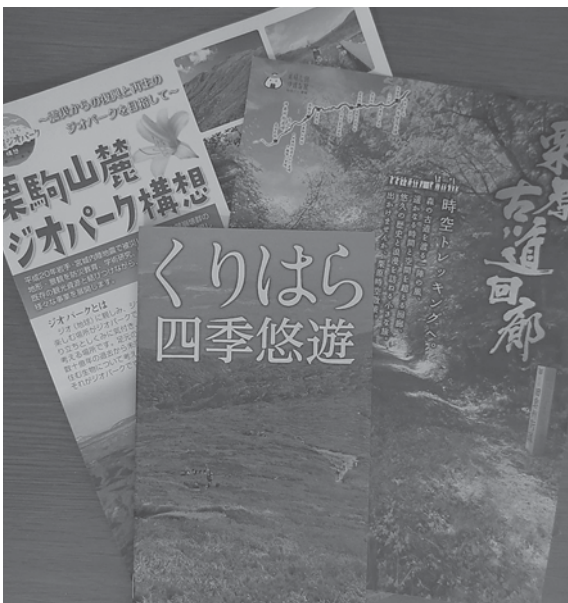
**ジオパークの推進
補助金の内容は**

問

栗駒山麓ジオパーク推進事業の補助金の内容は。

答

昨年度と同額の1500万円の協議会活動運営補助金のほか、新たにジオツーリズム・アクティビティ創出事業、ジオパークアプリの開発経費、栗駒山麓ジオパークを題材とした学術研究奨励助成などを加えた補助金となっている。



栗原の観光パンフレット



ジオ商品を扱う観光物産協会

産業戦略課

栗原ブランド 方向転換か

問 平成27年度当初予算では栗原ブランド事業費が計上されていたが、今回計上されていないが、なにか方向転換をしたのか

答 ブランドに係る経費としては、報償費、旅費、需用費、役務費などに合わせて75万1000円の予算を計上している。栗駒山麓ジオパークが日本ジオパークの認定を受けたことに伴い、観光部門はもと

より物産部門においても積極的な事業展開が必要であるということから、(仮称)栗原ジオ商品に事業を移行し、新たな展開について議論を進めて行きたいと考えている。



問 商工会の合併についてどうなっているか。

答 商工会の合併については、現在、商工会の二次合併検討委員会なども設立され、話し合いが続いているが、具体的に進むというところまでには至っていないと聞いている。

建設課

若手技術者育成 補助金の内容は

問 土木総務費の建設業若手技術者育成支援事業補助金の内容は。

答 平成27年から始まっている地方創生事業である。建設業者の若手社員の雇用、資格助成について補助金を交付するもので、平成27年度実績は、雇用は6人、資格助成は14件である。

水道課

水道未普及世帯 事業の進め方は

問 水道未普及世帯に対する浄水器設置費補助金について、対象戸数は把握していると思うが、事業の進め方などはどのようにするのか。

答 補助金のお知らせについては、ダイレクトメールで事業案内を送付するとともに、飲料用水の使用状況などについては、アンケート調査によって実態把握を行う予定である。

問 給水区域内の中で未給水のところはありますか。

答 給水区域内における未給水の解消は、未給水対策や未普及対策事業となるが、中・長期計画の中で検討していく。

また、平成28年度における未普及対策事業などの計画はない。給水区域内の未給水戸数は30戸である。

建設住宅課

住環境リフォーム 事業拡大なぜ

問 住環境リフォーム助成事業について、事業拡大した内容は。

答 個人住宅のバリアフリー化や、省エネルギー化などを含む住宅リフォーム工事に対する助成事業であるが、これに下水道化工事を併せて実施した場合には、10万円を上乗せすることとしたものである。

栗原市 栗原市住環境リフォーム助成事業

※申請の受け付けは先着順です。申請金額が予定金額に達した場合は、その時点で申請の受け付けを終了します。

助成金額	10万円以上の対象工事に対し	工事費の5%	最大 10万円
	市内業者が施工する場合(※裏面参照)	工事費の15%	最大 30万円
	併せて「トイレの水洗化工事」を行う場合(※裏面参照)	10万円加算	最大 40万円

対象者
 自らが居住する市内にある個人住宅のリフォーム工事を行う方で、市税や水道料金などの滞納がない方。
※店舗や事務所、借家やアパートは対象になりません。
 ※過去に本補助金を受給して工事を行った住宅は対象になりません。

対象工事 手続きの流れ

リフォーム助成のお知らせ

子育て支援課

医療費助成18歳まで 事業内容と成果は

問

子育て応援医療費助成については、平成28年10月から18歳まで拡充するとしているが、前年比、どのくらいの増額になるか。

また、子ども家庭支援員については、平成27年度から実施しているが、その事業内容と成果はどうか。

答

16歳から18歳までの引き上げ対象人数は、住民基本台帳による人口で1896人と把握して

いる。予算額としては6カ月間として2000万円を見込んでいる。

子ども家庭支援員は現在3人を任用し、核家族で子育てに不安を抱える家庭、

出産後の母子や、未熟児、多胎児を抱える家庭、障害を持つ子供を抱える家庭などに派遣し、育児や家事の手伝い、悩みの相談など、7件に週2回2時間ほど訪問を行っている状況である。



医療費18歳まで拡充

問

特定不妊治療費助成については、何人くらい活用して出産したのか。

答

平成26年度の助成のうち1人が出生した。平成27年度の助成は実人数18人で、そのうち出生は2人である。

健康推進課

未熟児医療 給付内容は

問

養育医療（未熟児医療）給付費の内容は。

答

この扶助費は、未熟児にかかる出生から入院期間中の医療費について助成するもので、平成25年度に宮城県から移譲された事務である。平成25年度は15人、平成26年度は13人、平成27年度は、1月末で14人に助成している。

問

除染した土壌を保管する仮置場はどのような状況なのか。地域住民への説明はどのようなものか。

答

仮置場は花山地区地区は天地返しによって除染を行い、放射線量を下げている。

環境課放射能対策室

除染土壌の仮置場 地域住民への説明は

問

除染した土壌を保管する仮置場はどのような状況なのか。

答

仮置場は花山地区地区は天地返しによって除染を行い、放射線量を下げている。

問

栗駒地区の仮置場設置については、地区住民の理解が得られたと捉えてよいか。設置場所についてはどこか。

答

近隣の住民に対し説明を行い、了承を



一時保管が決まった市有地

社会教育課

クロスカントリー 整備後の管理は

問

クロスカントリーコース整備工事の具体的な場所、整備の目的、活用、整備した後の管理はどのようにするのか。

答

築館陸上競技場の北側から築館いこいの森公園内を周回する、自然の起伏を生かしたコースに、ウッドチップ舗装の整備を行う。

陸上競技の推進のため、練習場の確保ということでクロスカントリーコースの整備を行うもの。

管理については、平成28年度に工事を行っていく中で、築館陸上競技場を管理している栗原市体育協会などと協議を進める。